

柿木図書館 実習報告

荻窪中学校 2年生2名のレポートです。
7月5日（火）～7月7日（木）の3日間、図書館の仕事を体験しました。

取り組んだ感想



【楽しかったこと】

- ・小さな作業も大きな作業も、はじめは上手くいかないけれど、コツコツとつみ上げてゆくとだんだんと慣れてゆき、できなかったこともできるようになったことが楽しみにつながりました。
- ・本のポップを書くこと。
- ・本だなの整理などがコツコツと出来て楽しかったです。

【大変だったこと】

- ・リクエスト本を探すことです。本の番号の意味や、その番号の本たちが並んでいるところをなかなか覚えられず大変でした。
- ・あいうえお順のみに集中すると、分類が違ってしまったり、色々なことに気を配りながら作業をするのが大変でした。

【発見したこと】

- ・図書館は蔵書の本もけっこうあること、地域の図書館の間での本の貸し借りの方法や、返ってきた本の処理方法などを楽しく発見しました。

おすすめの本の題名と推薦文



もしくは、
小さい頃
好きだった
本やお話

「チビ竜と魔法の実」 富安 陽子

お父さんが人間、お母さんがキツネ、そして人とキツネの血をひくユイ、タクミ、モエの三人兄弟がいるシノダ家。そんないろいろと普通じゃないシノダ家にチビ竜がやってくる！？

「人間椅子」 江戸川 乱歩

『椅子の中に人間が隠れているなど、誰が想像いたしましょう』佳子のもとに送られてきた一通の長い手紙。送り主は名前も知らないある家具職人だった……。

「海辺のカフカ」 村上 春樹

主人公がうつり変わっていったり、登場人物のほとんどの素の姿が分からないことだらけだったり、なぞだらけの物語に引き込まれ、洗脳するような文章にページをめくる手が止まらなくなります。